102-296

問題文

この患者の薬物治療に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. ラモトリギンは、気分エピソードの中でも、特にうつ状態に対する効果が強い。
- 2. ラモトリギンが追加されたので、定期的なラモトリギンの血中濃度測定を行う必要がある。
- 3. 炭酸リチウムの1日投与量が400mgなので、定期的な血中濃度測定を行う必要はない。
- 4. 炭酸リチウムの中毒が疑われる際の治療には、ループ利尿薬が適している。
- 5. ラモトリギンが使用できない場合は、オランザピンを推奨する。

解答

問296:1問297:1,5

解説

問296

ラモトリギン (ラミクタール) には警告が出ています。重篤な皮膚障害が表れることがあります。発熱や発疹などが表れた時には直ちに服用を中止するよう指導が必要です。従って、正解は 1 です。

ちなみに、選択肢 2 は

低血糖の初期症状と考えられます。

選択肢3は

間質性肺炎の初期症状と考えられます。

選択肢 4 は

横紋筋融解症の初期症状と考えられます。

選択肢5は

急性の緑内障の初期症状と考えられます。

特有かつ重篤な副作用がありえると知られている薬に関しては、それぞれの初期症状についてしっかりと服薬 指導を通じて共有し対応について確実な周知を行う必要があります。

問297

選択肢1は正しい選択肢です。

元々は抗てんかん薬だったのですが、有効性が示されています。

選択肢 2,3 ですが

ラモトリギンは、TDM 不要です。リチウムは TDM が必要です。(試験出題時において。)

選択肢 4 ですが

リチウム中毒に対しては、催吐、胃洗浄、血液透析を行います。強制利尿しても排泄があまり増えないことが 知られています。

- ・利尿=血中の Na 減少 \rightarrow Li は、Na が高いと一緒によく排出されるもの。従って、 利尿により Na 減少で むしろ Li の排出が減っちゃう。
- ・尿がいっぱい出る → 体液少なくなる → 相対的に Li の血中濃度は上がる。これらの理由から、強制利尿は 選ばない。

従って、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

以上より、正解は 1,5 です。